

第5回 上天草市学童サッカー大会 開催要項

1. 目的 サッカーを通して上天草市内の小学校間の親睦を深め、サッカーの競技の向上を図るとともに、スポーツマン精神の理解とチームワークの体得に努めることを目的とする。
2. 主催 上天草市教育委員会、上天草市サッカー協会
3. 主管 上天草市サッカー協会
4. 期 日 平成21年11月21日・22日(土・日)
5. 会 場 上天草市松島総合運動公園、姫戸グラウンド、大矢野総合スポーツ公園
6. 参加資格 上天草市内の学校単位で参加できるチームで上天草市サッカー協会に登録している団体。(登録は随時可能)
7. 参加料 無料(市サッカー協会未登録の団体は1,000円の登録料が必要です。)
8. 災害補償 大会中における事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センターの適用を受ける。それ以外の補償については、主催者は一切責任を負わない。
9. 参加規程
 - (1) 11人制で実施するEリーグと、7人制で実施するSリーグを設ける。
 - (2) Eリーグ(11人制)は学校を代表するチームのクラスとし、Sリーグ(7人制)は小規模校など、単独校で11人制への参加が難しいチームや、Eリーグ(11人制)に参加する学校の2チーム目以降、下学年を含めた育成チームのクラスとする。
ただしEリーグ(11人制)への同一団体からの2チーム参加を妨げるものではなく、選手がそろう場合や同等のチーム編成などでEリーグ(11人制)へ2チーム参加してもかまわない。また男女の資格は問わない。
 - (3) 各学校の参加チームは2チーム以上出場も可とする。ただし、クラス分けの趣旨に反し7人制に2チーム以上出場することは出来ない。
 - (4) 各チームに帯同審判を1名以上つけること。ただし、3チーム以上参加する場合や、部活としてサッカーを取り入れていない学校が参加する場合など特別な事情がある場合で、帯同審判が確保できない場合はこのかぎりではない(申込み時に申し出ること)。
 - (5) 参加チームごとに所定の参加申込用紙を提出すること。
10. 実施要領
 - (1) 競技規則: この要項によるものの他は、2008-2009年度日本サッカー協会競技規則による。なお7人制については天草郡市小体連における7人制競技規則に準じる。
 - (2) 試合時間: Eリーグは40分、Sリーグは30分ゲームとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ5分とする。
 - (3) 試合球: 4号球を用い、試合球は大会本部で準備する。
 - (4) 選手登録: 選手の登録人数については制限しない。
 - (5) 選手交代: ゲーム中2回、及びハーフタイムとする。人数の制限は設けずリエントリ制を採用する。(一度交代した選手も交代できる)
 - (6) 試合方法: 会場ごとに参加チームが最低2試合できる方法で運営する。
 - (7) 勝敗決定
参加チームを4パート以下に分け、1チーム2試合のリンク戦を行い、その順位により、優勝を決める決勝トーナメントを行う(決勝トーナメント進出チームは4チームとする)。なお参加チームが少ない場合は総当り戦等により優勝を競う。
各パート戦での順位決定は、勝チームに3点、引き分けチームに1点の勝ち点を付与し、試合の合計勝ち点で順位を決める。2チームで勝ち点と同じの場合は、直接対決の結果、2チームで勝ち点と同じで直接対決が引分けの場合はPK戦で順位を決定する。3チーム以上で勝ち点と同じ場合は抽選により順位を決定する。また総当り戦となる場合の順位決定も同様とする。

トーナメント戦において同点の場合はPK戦で勝敗を決定し、延長戦は行わない。

(8) 装 具 等

ユニホームについては若番優先とする。遅番がサブユニホームを持たない場合はピブスを着用する。なお同一校から数チーム出場や部活がないチームなど、特別な事情でユニホームがない場合は体操服等での出場も可とする。

選手の固有背番号、ペナルティキック時のキーパーの服装の規程の適用はしない。

レガース(すねあて)は着用義務とする。

金属及びセラミックポイントのスパイクは禁止する。ソフトボールスパイクも使用禁止する。

眼鏡を使用しての参加は認められない。ただし、危険を伴わない眼鏡ならば認める。

11. その他

(1) 抽 選：1校から2チーム以上参加する場合は予選リーグで対戦がないよう配慮する。なお抽選は大会事務局に一任する(未定)

(2) 会場準備：コートは準備は教育委員会と協議の上、担当部会で行う。

(3) 荒天判断：雨天決行とするが、災害の発生が予想される豪雨や、落雷の危険が継続している場合、または著しくグラウンドコンディションが悪い場合は順延とする。判断は教育委員会で6時30分に行い、各チームの代表者に連絡する。

(4) 日 程：以下のとおりとする。2日目も試合開始時間は同様とする。

午前 8時00分 役員集合 全チーム8時25分までに会場に集合

午前 8時30分 開会式(主会場のみ)第2会場等は開始式

午前 9時00分 試合開始

午後 3時00分 大会終了予定

(5) 審 判

審判員については、帯同審判及び協会派遣の有資格者を割り当てる。なお資格を有しない帯同審判がいる場合は、副審のみに割り当てる。また参加規程9-(4)の但し書きにおいて帯同審判が確保できないチームの審判については組合せ会場の審判員に依頼する。

審判資格を有するものには上天草市サッカー協会の審判配置及び手当て支給方針に沿って審判手当てを支給する。

審判配当表を作成し、配当表にしたがって運営する。原則として試合を行ったチームはすぐに審判となる。

12. 大会役員等

役 職	氏 名	職 務
大会名誉会長	鬼塚宗徳(上天草市教育長)	大会の総責任者
大会会長	平田実(サッカー協会会長)	競技会に関する全ての裁定権を持つ
大会副会長	木下厚生(社会教育課長)	大会の運営統括
担当部会長	豊田誠一郎(サッカー協会小学生部会理事)	競技会の進行責任者(11人制)
担当副部会長	花田誠(小学生部会)	競技会の進行責任者(11人制)別会場
担当副部会長	井上泰宏(小学生部会)	競技会の進行責任者(7人制)
審判委員長	碓憲樹(審判部会理事)	試合中の競技に関する審判団の責任者
競技役員	前方正広(専務理事)	担当部会長を補佐し大会の進行を行う
競技役員	島崎克明(会計理事)	担当部会長を補佐し大会の進行を行う

参考(コートの広さ)

Eリーグ(11人制)

タッチライン：80m、ゴールライン：60m、ゴールサイズ7.32m×2.44m

ペナルティエリア：14m、ゴールエリア：5m、センターサークル：8m、PKマーク：10m、

Sリーグ(7人制)

タッチライン：60m、ゴールライン：40m、ゴールサイズ7.32m×2.44m

ペナルティエリア：11m、ゴールエリア：4m、センターサークル：8m、PKマーク：9m、

代表者会議決定事項（平成21年11月12日）

会場の準備は前日午後4時30分から。大矢野総合グラウンドは大矢野地区の学校、アロマは松島地区の学校、姫戸グラウンドは姫戸・龍ヶ岳の学校でお願いします。後日学校長宛文書を送付する。

土曜日が豪雨等により延期となった場合、土曜の日程は日曜に行い、日曜の日程を後日調整のうえ実施する。なお、この場合、7人制の部門は1日間で決勝まで実施する。

インフルエンザが発生している学校の大会参加は各学校の判断基準に委ねる。

インフルエンザ等で登録選手の欠場があり、チーム編成に支障をきたす場合は、11人制から7人制、7人制から11人制への選手の登録変更も認める。ただし、予選で出場したチームから決勝に進出するチームへの変更は認めない（1日目と2日目の選手登録は同じチームとする）。

7人制で欠場チームが生じた場合、三角のリーグ2つに変更する。その場合の組み合わせは抽選番号の繰上げで対応する。

欠場チームが割り当てられていた審判については、サッカー協会若しくは会場内の審判員で対応し、審判のみの出席は求めない。ただし、欠場チームが極端に多く、審判員が不足する場合は個別に依頼する場合がある。

2日目の姫戸会場で、11人制の予選敗退チームで実施を希望するチームでの練習試合を行う。ただし、参加チームによる自主運営とする。

2日目の大矢野会場の空き時間を利用して、7人制の予選敗退チームで希望するチームでの練習試合は行える。ただし、審判等は参加チームによる自主運営とする。

勝ち上がり決定時に行うPK戦は11人制は5人、7人制は3人で行う。

各パートで勝ち点と同じチームが出た場合の勝ち上がり決定方法は、要項どおり直接対決を先ず見て、直接対決が引き分け又は対決がない場合は抽選でにより順位を決定する。3チーム以上で勝ち点と同じ場合も抽選とする。

抽選の1番くじ（大矢野小学校）は開会式での選手宣誓をお願いします。1番が欠場した場合は番号順に繰り上がる。

ソックスのライン等は揃っていなくてもよい。

選手の背番号は申込書どおりでなくてもよい。

緊急時の連絡は教育委員会鶴田とする。